



ハンセン病問題から学ぶこと～病気を理由に奪われた人権～

(1) ねらい

ハンセン病に関する基本的な医学知識をはじめ、隔離政策の歴史や現在も続く差別・偏見の問題について学びます。また、実際に起きた人権侵害や差別の事例をおし、「なぜ人権を尊重することが大切なのか」「なぜ差別をしてはいけないのか」を考えます。ハンセン病問題を総合的に学ぶことで、差別や偏見を繰り返さないために、自分たちに何ができるのかを主体的に考える力を育みます。



(2) 対 象

園	小	中	高	一般
	○	○	○	○

(3) メニュー提供者

国立ハンセン病資料館

(4) 形 態

出前授業/オンライン/
録画(*)

(5) 関連教科等

総合的な学習(探究)の時間
社会科、特別の教科道徳

(6) 土曜日対応

可能

(7) メニュー詳細

ハンセン病問題を一回の授業で学べる出張講座です。「ハンセン病問題を授業で扱いたい、難しそう」と感じている先生方にも取り入れていただきやすい内容となっており、事前学習がなくても理解できる構成です。対面実施のほか、オンラインや録画形式にも対応しており、人権学習や教職員研修など幅広くご活用いただけます。

【時間:45～120分】

- *ハンセン病の基礎:ハンセン病という病気を正しく知ります
- *ハンセン病問題の歴史:隔離政策やハンセン病問題についての裁判について知ります
- *具体的な被害:ハンセン病問題のなかで実際に起きた人権侵害や差別の実例を知り、人権の大切さと差別の残酷さを考えます
- *まとめ:ハンセン病問題を自分事として考え、同じ過ちをくり返さないために必要なことを考えます

※授業の内容は一例です。ご希望に合わせて調整可能です。

※授業時間によってはハンセン病問題のガイダンスビデオ視聴(約16分)、グループワークを取り入れることも可能です。

※10名以上でお申し込みください。

(8) 関連HP

<https://www.nhdm.jp/services/visiting-lectures/>

(9) 費 用

謝 金	不要
交通費	不要

(10) その他

・パンフレット(無料)あり

*録画とは;ご指定の時間に合わせた講演録画を、データとして事前にお渡しする形式

申し込み この支援メニューは、しが学校支援センターを通じて申し込むかメニュー提供者のホームページまたは電話等により直接申し込んでください。

相談は、しが学校支援センターへ 電話：077-528-4654 e-mail：ma0601@pref.shiga.lg.jp